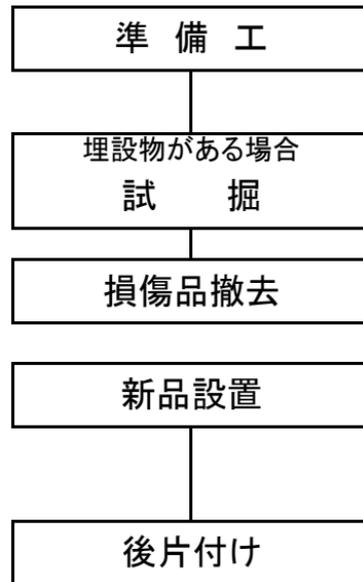


視線誘導標・距離標取替工 作業手順



内 容	留 意 事 項
作業打ち合わせ(KY活動)	安全作業指示書による
作業内容、人員の確認	指示書の内容確認
保護具の点検	ゴム手袋等
使用機械、資材、工具の点検	日常点検の実施(老朽化した部品は交換する)
支柱基礎を新設する時は、埋設ケーブルを確認する為、試掘を行う	埋設管を傷つけない様に、人力にて掘削を行い、関係部署の立ち会いを受ける
支柱が再利用できる時は、試掘(立ち会い)は、不要である	
破損した視線誘導標、距離標の撤去を行う	撤去した視線誘導標、距離標は、現場内の邪魔にならない箇所に整理整頓しまとめておく
撤去した場所と同じ場所に、新品を設置する	
本体設置に関しては、線形を考え一般車からの視認性を考慮して取り付ける	
基礎を新しく設置するため穴を掘る	地下埋設物に損傷を与えないように注意して掘削する
使用した道具、機材、余った材料を片付け、最後に竹ぼうきで清掃する	使用した道具等現場に忘れ物が無いように確認する
土工部は整地し、土等を綺麗に片づける	
終礼の実施	ヒヤリハットの実施

注意事項

基礎新設時、埋設ケーブルの確認を行うこと
 規制内では、作業開始前に避難場所を定めて「避難訓練」を実施する
 支柱打設や掘削を行う場合は、埋設物の確認を必ず行い、適宜立会確認を受ける